

## 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月4日

上場会社名 東洋インキ製造株式会社

上場取引所 東

コード番号 4634 URL <http://www.tovoink.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐久間 国雄

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役財務担当

(氏名) 鈴木 剛

TEL 03-3272-5731

四半期報告書提出予定日 平成20年8月13日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	61,041	—	2,171	—	2,428	—	783	—
20年3月期第1四半期	60,285	2.5	1,935	△43.2	2,266	△35.9	1,065	△44.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	2.59	2.46
20年3月期第1四半期	3.52	3.32

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	292,341	155,669	50.9	491.47
20年3月期	294,961	160,493	51.8	505.02

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 148,658百万円 20年3月期 152,760百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	5.50	—	5.50	11.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	131,600	—	5,400	—	5,400	—	2,300	—	7.60
通期	270,000	4.9	12,500	18.9	12,500	27.2	6,500	△3.3	21.49

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

新規 一社(社名 ) 除外 一社(社名 東洋インキヨーロッパホールディング(株) )

(注) 詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 303,108,724株 20年3月期 303,108,724株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 631,639株 20年3月期 624,410株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 302,479,764株 20年3月期第1四半期 302,464,193株

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期は、金融不安を背景に米国経済が停滞するとともに、わが国経済も原材料やエネルギー高の影響により設備投資や個人消費が鈍り、さらに景気減速が進んでいます。

当企業グループの事業環境も厳しい状況が続きましたが、高機能製品の開発・拡販や成長地域への重点投資、コストダウンの推進により、売上高、営業利益、経常利益とも前年同期を上回りました。

各セグメントの状況は、以下の通りです。

印刷インキ事業では、オフセットインキは国内販売の伸び悩みが続くとともに、前年同期と比べ大幅にドル安になった影響で米国向け輸出が低調に終わりました。一方、アジアでは引き続き拡販が進みましたが、原材料価格の高騰により利益は大きく圧迫されました。グラビアインキでは、国内で主力の包装用の需要が堅調に推移するとともに、中国や東南アジアでの販売も伸長が続きました。また原材料価格が引き続き高騰するなか、コストダウンや販売価格の修正を進めました。

グラフィックアーツ関連機器及び材料事業は、設備投資需要の悪化から大型印刷機械販売が低調で、売上高は減少しましたが、自社開発の新聞印刷用機器の拡販により増益を果たしました。

高分子関連材料事業は、国内で包装用や工業用向け接着剤を拡販しましたうえ、中国や東南アジアでの事業拡大も進めました。また東洋アドレ(旧社名 東洋ペトロライト)を、前年下期に100%子会社化し連結した影響もあり、売上高は大幅に伸長しました。しかし国内外とも原材料価格の上昇が、コストダウンや販売価格の修正を大幅に上回り、利益では厳しい状況に推移しました。

化成品及びメディア材料事業では、ヨーロッパでの汎用顔料事業の撤退により、化成品の売上高は減少しましたが、利益では大幅な改善を果たしました。一方、プラスチック用着色剤は、海外での事業拡張により売上高は伸長しましたが、利益は新拠点での操業前の先行費用と相殺されました。液晶ディスプレイカラーフィルター用材料は、テレビ向けを中心に需要が高まり、売上高、利益とも伸長しました。またインクジェット材料は、引き続き好調に推移しました。なお、低調が続いたモノクロ静電トナー(電子材料)事業は、撤退することを決議し、関連費用を特別損失に計上しています。

(単位: 百万円)

	売上高			営業利益		
	前第1四半期	当第1四半期	増減率(%)	前第1四半期	当第1四半期	増減率(%)
印刷インキ	25,399	25,893	1.9	1,906	1,596	△16.3
グラフィックアーツ関連機器及び材料	6,694	6,317	△5.6	74	147	97.1
高分子関連材料	12,187	13,481	10.6	1,198	1,153	△3.7
化成品及びメディア材料	15,034	14,721	△2.1	1,439	1,993	38.5
その他	2,254	1,943	△13.8	129	120	△6.7
計	61,570	62,356	1.3	4,747	5,011	5.5
消去又は全社	△1,285	△1,315	—	△2,812	△2,839	—
連結	60,285	61,041	1.3	1,935	2,171	12.2

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間の総資産の期末残高は2,923億41百万円で、期首残高より26億20百万円減少しました。投資有価証券が時価評価額の回復により増加しました一方で、為替換算の影響により有形固定資産などが減少しました。

負債の期末残高は1,366億71百万円で、期首残高より22億3百万円増加しました。海外関係会社での積極的な設備投資や、配当金の支払などにより、短期借入金が増加しました。

純資産の期末残高は1,556億69百万円で、期首残高より48億23百万円減少しました。その他有価証券評価差額金が増加した一方で、円高の進行により為替換算調整勘定が減少しました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の国内外の景気後退や原材料価格の高騰は、予想を上回る可能性があるものの、当第1四半期の業績は概ね予想の範囲で推移しており、平成20年5月16日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
前連結会計年度において連結子会社であった東洋インキヨーロッパホールディング(株)は、当第1四半期連結会計期間において清算したため、連結の範囲から除外しました。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
- ①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- ②重要な資産の評価基準及び評価方法の変更  
たな卸資産  
通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。この基準の適用により、営業利益が41百万円、経常利益が42百万円、税金等調整前四半期純利益が553百万円、それぞれ減少しております。
- ③連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱いの適用  
当第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。これによる損益への影響は軽微であります。
- ④リース取引に関する会計基準の適用  
所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号 平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号 平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正）が、平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。  
なお、リース取引開始日が会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。  
この基準の適用による損益への影響はありません。

## (追加情報)

## 有形固定資産の耐用年数の変更

当社及び国内連結子会社においては、機械装置及び運搬具について平成20年度の法人税法の改正による法定耐用年数の変更に伴い、当第1四半期連結会計期間より耐用年数の変更を行っております。これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ42百万円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,574	12,785
受取手形及び売掛金	87,465	88,369
有価証券	461	467
商品及び製品	25,517	25,701
仕掛品	1,864	2,132
原材料及び貯蔵品	11,100	11,384
繰延税金資産	2,829	2,608
その他	3,240	2,482
貸倒引当金	△733	△758
流動資産合計	144,319	145,172
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	80,063	81,228
減価償却累計額	△45,921	△45,841
建物及び構築物(純額)	34,142	35,386
機械装置及び運搬具	133,048	138,747
減価償却累計額	△103,061	△106,615
機械装置及び運搬具(純額)	29,987	32,132
工具、器具及び備品	19,455	19,434
減価償却累計額	△16,170	△16,122
工具、器具及び備品(純額)	3,284	3,311
土地	27,044	27,424
建設仮勘定	4,967	4,285
有形固定資産合計	99,426	102,540
無形固定資産		
無形固定資産合計	640	2,237
投資その他の資産		
投資有価証券	35,458	33,443
繰延税金資産	2,787	3,568
その他	10,355	8,655
貸倒引当金	△646	△656
投資その他の資産合計	47,954	45,011
固定資産合計	148,022	149,788
資産合計	292,341	294,961

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,436	46,992
短期借入金	23,179	19,917
1年内償還予定の転換社債	14,303	14,303
未払法人税等	1,311	2,529
その他	16,348	14,865
流動負債合計	100,579	98,607
固定負債		
長期借入金	32,484	32,333
繰延税金負債	1,641	1,698
退職給付引当金	1,420	1,394
役員退職慰労引当金	221	219
その他	323	215
固定負債合計	36,091	35,860
負債合計	136,671	134,468
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	31,733	31,733
資本剰余金	32,922	32,922
利益剰余金	86,134	87,058
自己株式	△252	△249
株主資本合計	150,537	151,464
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	767	△541
為替換算調整勘定	△2,646	1,838
評価・換算差額等合計	△1,879	1,296
少数株主持分	7,011	7,732
純資産合計	155,669	160,493
負債純資産合計	292,341	294,961

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	61,041
売上原価	47,897
売上総利益	13,144
販売費及び一般管理費	
荷造運搬費	1,588
給料及び手当	2,585
賞与	608
福利厚生費	710
減価償却費	438
研究開発費	662
その他の販売費及び一般管理費	4,379
販売費及び一般管理費合計	10,972
営業利益	2,171
営業外収益	
受取利息	37
受取配当金	281
為替差益	124
持分法による投資利益	29
その他	249
営業外収益合計	721
営業外費用	
支払利息	299
その他	164
営業外費用合計	463
経常利益	2,428
特別利益	
固定資産売却益	45
その他	0
特別利益合計	45
特別損失	
固定資産除却等損	98
たな卸資産評価損	511
事業撤退損	240
その他	78
特別損失合計	929
税金等調整前四半期純利益	1,544
法人税、住民税及び事業税	920
法人税等調整額	△311
法人税等合計	609
少数株主利益	150
四半期純利益	783

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	1,544
減価償却費	3,051
受取利息及び受取配当金	△318
支払利息	299
有形固定資産売却損益 (△は益)	△44
有形固定資産除却損	67
持分法による投資損益 (△は益)	△29
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,104
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△949
仕入債務の増減額 (△は減少)	△309
その他	817
小計	3,023
利息及び配当金の受取額	474
利息の支払額	△158
法人税等の支払額	△2,019
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,320
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△63
定期預金の払戻による収入	183
有形固定資産の取得による支出	△3,291
有形固定資産の売却による収入	424
投資有価証券の取得による支出	△765
投資有価証券の売却による収入	4
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	56
その他	251
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,199
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,170
長期借入金の返済による支出	△41
配当金の支払額	△1,515
少数株主への配当金の支払額	△316
その他	2
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,300
現金及び現金同等物に係る換算差額	△547
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△125
現金及び現金同等物の期首残高	12,086
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,960

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	印刷 インキ (百万円)	グラフィック アーツ 関連機器 及び材料 (百万円)	高分子 関連材料 (百万円)	化成品及び メディア 材料 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	25,680	6,346	13,074	14,374	1,565	61,041	—	61,041
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	212	△29	407	347	377	1,315	(1,315)	—
計	25,893	6,317	13,481	14,721	1,943	62,356	(1,315)	61,041
営業利益	1,596	147	1,153	1,993	120	5,011	(2,839)	2,171

(注) 1 事業区分は製品系列を基礎とし、市場の類似性も考慮して区分しております。

2 各事業の主要な製品

- (1) 印刷インキ……………オフセットインキ、グラビアインキ等  
(2) グラフィックアーツ関連機器及び材料……………印刷機械、印刷機器、プリプレスシステム、印刷材料、グラビアシリンダー製版等  
(3) 高分子関連材料……………缶用内外面塗料、金属インキ、樹脂、接着剤、ワックス、塗工材料等  
(4) 化成品及びメディア材料……………有機顔料、加工顔料、合成樹脂着色剤、着色樹脂、カラーフィルター用材料、電子材料、インクジェット材料等  
(5) その他……………天然材料、役務提供業等



## b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	日本 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	ヨーロッパ (百万円)	北米 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	43,795	14,767	589	1,888	61,041	—	61,041
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,563	668	100	14	5,347	(5,347)	—
計	48,359	15,436	690	1,902	66,389	(5,347)	61,041
営業利益又は営業損失(△)	1,336	850	△316	18	1,888	282	2,171

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 日本以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・オセアニア……中華人民共和国、台湾、オーストラリア、マレーシア、シンガポール

(2) ヨーロッパ……フランス、ベルギー

(3) 北米……アメリカ

## c. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	アジア・ オセアニア	ヨーロッパ	北米・中南米	アフリカ	計
I 海外売上高(百万円)	15,595	603	2,062	48	18,308
II 連結売上高(百万円)					61,041
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	25.5	1.0	3.4	0.1	30.0

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・オセアニア……中華人民共和国、台湾、オーストラリア、マレーシア、シンガポール

(2) ヨーロッパ……フランス、ドイツ

(3) 北米・中南米……アメリカ、メキシコ

(4) アフリカ……南アフリカ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高(ただし、連結会社間の内部売上高を除く)であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 前四半期に係る財務諸表等

## (1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 連結累計期間 (平成20年3月期 第1四半期)	当第1四半期 連結累計期間 (平成21年3月期 第1四半期)	増 減		前連結会計年度 (平成20年3月期)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)	金額(百万円)
I 売上高	60,285	61,041	756	1.3	257,446
II 売上原価	47,537	47,897	359	0.8	203,209
売上総利益	12,747	13,144	396	3.1	54,237
III 販売費及び一般管理費	(10,811)	(10,972)	(161)	1.5	(43,724)
荷造運搬費	1,597	1,588	△9		6,608
給料及び手当	2,681	2,585	△95		10,475
賞与	662	608	△54		2,651
福利厚生費	633	710	76		2,512
減価償却費	476	438	△37		1,914
研究開発費	682	662	△20		2,748
その他	4,078	4,379	301		16,814
営業利益	1,935	2,171	235	12.2	10,512
IV 営業外収益	(819)	(721)	(△98)	△12.0	(2,307)
受取利息	47	37	△10		235
受取配当金	244	281	37		507
為替差益	289	124	△164		—
持分法による投資利益	—	29	29		—
その他	238	249	10		1,564
V 営業外費用	(488)	(463)	(△24)	△5.1	(2,994)
支払利息	296	299	2		1,194
その他	191	164	△27		1,800
経常利益	2,266	2,428	162	7.2	9,825
VI 特別利益	(12)	(45)	(32)	248.7	(2,768)
固定資産売却益	3	45	41		619
その他	8	0	△8		2,149
VII 特別損失	(102)	(929)	(827)	806.9	(2,819)
固定資産除却等損	92	98	6		580
たな卸資産評価損	—	511	511		—
事業撤退損	—	240	240		2,000
その他	9	78	68		238
税金等調整前四半期(当期) 純利益	2,176	1,544	△632	△29.1	9,774
法人税、住民税及び事業税	884	920	36		4,314
法人税等調整額	44	△311	△356		△1,948
少数株主利益	181	150	△30		689
四半期(当期)純利益	1,065	783	△282	△26.5	6,719

## (2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 連結累計期間 (平成20年3月期 第1四半期)	当第1四半期 連結累計期間 (平成21年3月期 第1四半期)	前連結会計年度 (平成20年3月期)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,176	1,544	9,774
減価償却費	2,951	3,051	13,105
受取利息及び受取配当金	△291	△318	△743
支払利息	296	299	1,194
有形固定資産売却損益(△は益)	9	△44	△402
有形固定資産除却損	45	67	221
持分法による投資損益(△は益)	15	△29	105
売上債権の増減額(△は増加)	2,258	△1,104	379
たな卸資産の増減額(△は増加)	△890	△949	△1,956
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,755	△309	△3,377
その他	1,367	817	△3,149
小計	5,183	3,023	15,150
利息及び配当金の受取額	327	474	500
利息の支払額	△193	△158	△1,200
法人税等の支払額	△2,405	△2,019	△4,555
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,911	1,320	9,894
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
定期預金の預入による支出	△140	△63	△924
定期預金の払戻による収入	101	183	665
有形固定資産の取得による支出	△4,137	△3,291	△17,994
有形固定資産の売却による収入	23	424	1,897
投資有価証券の取得による支出	△8	△765	△8,117
投資有価証券の売却による収入	19	4	7,193
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収支	—	56	△940
その他	△169	251	△598
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,311	△3,199	△18,818
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金の純増減額(△は減少)	△668	4,170	△1,865
長期借入による収入	—	—	19,000
長期借入金の返済による支出	△37	△41	△14,458
配当金の支払額	△1,783	△1,515	△3,628
少数株主への配当金の支払額	△109	△316	△509
その他	△6	2	△18
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,606	2,300	△1,480
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	18	△547	△81
<b>V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)</b>	△3,987	△125	△10,486
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	22,572	12,086	22,572
<b>VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高</b>	18,585	11,960	12,086

## (3) セグメント情報

## a. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)

	印刷 インキ (百万円)	グラフィック アーツ 関連機器 及び材料 (百万円)	高分子 関連材料 (百万円)	化成品及び メディア 材料 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	25,269	6,686	11,780	14,648	1,899	60,285	—	60,285
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	130	7	406	386	355	1,285	(1,285)	—
計	25,399	6,694	12,187	15,034	2,254	61,570	(1,285)	60,285
営業利益	1,906	74	1,198	1,439	129	4,747	(2,812)	1,935

## b. 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)

	日本 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	ヨーロッパ (百万円)	北米 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	42,157	13,678	1,779	2,669	60,285	—	60,285
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,808	901	201	0	4,911	(4,911)	—
計	45,966	14,579	1,980	2,669	65,196	(4,911)	60,285
営業利益又は営業損失(△)	1,277	911	△541	68	1,715	219	1,935

## c. 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)

	アジア・ オセアニア	ヨーロッパ	北米・中南米	アフリカ	計
I 海外売上高(百万円)	14,268	1,779	2,860	70	18,978
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	—	60,285
III 連結売上高に占める海外売上高 の割合(%)	23.7	3.0	4.7	0.1	31.5